



「CLUB CEO」放送情報

【第218回放送】株式会社ECMSジャパン 小松英樹 代表取締役

世代を超えて心がつながる未来創造番組「CLUB CEO」（interfm 毎週日曜日朝7:00放送 パーソナリティ：弊社代表五十嵐彰）に株式会社ECMSジャパンから小松英樹 代表取締役にご出演いただきました。番組の概要は下記のとおりとなります。



※1枚目 前列左から小松社長、五十嵐。後列左からZ世代ゲスト高橋さん、菅原さん。

※2枚目 左から小松社長、五十嵐。

放送日 : 2026年5月31日(日) 7:00～7:55

放送局 : interfm (FM897)

出演者 : 小松 英樹 (こまつ ひでき) さん
(株式会社ECMSジャパン 代表取締役)

略歴>

1973年 東京都出身

1995年 獨協大学卒業

1995年 日本通運株式会社入社

(勤務地：名古屋・マレーシア・中国（上海）・東京)

2016年 株式会社ECMSジャパン設立 代表取締役 就任 現在に至る

2026年 一般社団法人 日本越境EC協会 代表理事就任

Z世代 : 高橋 せらさん(法政大学 現代福祉学部 4年生)

活動>まちづくりの取り組みと、SNSでの発信に力を入れている。中学1年生の頃から全国各地でその土地や雰囲気合わせた服装・髪型・メイクなどを工夫し、被写体として活動している。

Z世代 : 菅原 悠愛さん(かねこふぁ〜む)

活動>「食」を通して人を幸せにしたいという思いから、現在は横浜市にある農園「かねこふぁ〜む」で野菜づくりに携わりながら、人の心と身体を満たせる「インナーケアコーチ」を目指して活動している。

放送内容： **IT活用で効率化を実現する「物流界のローコストリーダー」**

株式会社ECMSジャパンは、グローバルネットワークを持つ物流企業であり、越境EC物流に強みを持っています。国際宅配、フォワーディング、倉庫業務などを展開し、海外へ荷物を送る事業者やプラットフォーム企業を主要顧客としながら、個人でもWebサイトから手軽に利用可能なサービスを提供しています。物流のプロフェッショナルとして培ったノウハウを活かし、国際物流に多く残るペーパーワークなどの工程をシステム化するとともに、ITを活用した徹底的な業務効率化を推進することで、従来の郵便サービス等と比較して圧倒的な低コストでの輸送を実現し、「物流界のローコストリーダー」として業界を牽引しています。

日本越境ECを活用した海外販路拡大が加速する市場

日本の商品は海外市場で高く評価されており、インバウンド旅行者による帰国後のリピート購入や、ECを通じた海外需要の拡大を背景に、越境EC市場は成長を続けています。また、ネットを通じて国境を越えて商品を購入する文化が浸透し、企業にとって越境ECは海外市場へ参入するための有効な貿易手段の一つとなっています。ECMSジャパンは、越境ECを起点に海外展開を進める企業のパートナーとして、国際宅配だけでなくフォワーディングや倉庫業務など幅広い物流業務をサポートしています。

世界情勢の変化に柔軟に対応し、日本TOP10の実績を誇る組織へ

同社は、日本発の越境ECフォワーダーとしてAmazonをはじめとする顧客の物流を支え、コロナ禍を経てさらなる拡大を遂げました。現在では、創業からの約10年間で航空貨物取扱重量ランキングにおいて日本TOP10入りを果たすほどの実績を誇ります。燃料サーチャージの高騰リスクなど目まぐるしく変化する世界情勢に対しても、企業努力により顧客への転嫁を最小限に抑える工夫を続けています。社内においては企業理念を小松社長自らが全社員と共有し、全員で同じ志を持って成長していく組織づくりを大切にしています。

未来創造会議テーマ『国際物流の未来』（Z世代→経営者）

菅原さん： 今、越境ECが拡大していると思うのですが、物流が単なるインフラではなく企業の競争力そのものになりつつある中で、御社は今後どのような価値を担っていくとお考えでしょうか。

小松さん： 越境ECの市場自体は今後ますます伸びていくと思います。ネットで買うという文化が浸透し、国境がボーダレスになってモノが行き来するのが当たり前になってくるでしょう。一方で、業界内では関税や規制が強化されている背景もあり、越境ECというのは企業の貿易の1つの手段になっていきます。私たちは、越境ECからスタートして貿易を増やしていく日本企業のパートナーとして、国際宅配だけでなくフォワーディングや倉庫業務も含めてお手伝いできる存在でありたいと考えており、そこを価値にしていきたいです。

高橋さん： 私は越境ECはすでに当たり前になりすぎていて、これ以上大きな成長を遂げないのではないかという疑問を少し持っていました。これからさらに大きく成長する未来は見えているのでしょうか？

小松さん：日本から海外へ出るという観点では、ますます増えていくと考えています。1つは日本の商品力の高さです。着るものや食べるものも含め、日本のものはカッコいい、美味しいと評価されています。近年増えているインバウンドの方々が、帰国後にまたその商品が欲しい、友達に伝えたいという形でファンが増えていくと思います。

菅原さん：最近、日本のアニメ業界が国レベルで予算を上げていくという話を聞きました。そうするとグッズ等、日本ならではの商品が外に向かうので、越境ECの出番がどんどん増えていくと感じました。

小松さん：学生の皆さんでもフリマアプリなどで使わなくなったものを出品して販売するのが身近になっていますが、それがグローバルに国を越えていく動きはどんどん増えていくと思います。

高橋さん：それは日本の文化を守っていくことにも繋がりますね。伝統工芸品なども後継ぎがいなくてなくなってしまうとよく聞くので、海外に目を向けることで地域の皆さんがそういう活動をしていけたらいいなと思います。

未来創造会議テーマ『就職先を選ぶ時に大事にしたいもの』（経営者→Z世代）

高橋さん：私は就職という道を選ぶのであれば、やはり安定が一番大事だと思っています。成長ややりがいを求めるのであれば自分でやるべきだと思うからです。企業に勤めて安定した収入を得て、就業時間外で自分の成長ややりがいにつながることをやっていきたいと思っているので、給与面での安定を一番に大事にしたいです。

小松さん：もちろんそういった安定という側面もあると思いますが、企業の中でも色々と挑戦し続けたり、自分で勝ち取っていくものはあるので、ぜひいろんなチャレンジをして学んでいただきたいなと思います。

菅原さん：私も就職をしたら、安定、やりがい、成長の中だったら「成長」が一番大切にします。就職するならば、社長の理念や志が自分のやりたいことと一致しているところを探したいです。就職したからこそ1人ではできない大きなことができると思っているので、社長の掲げている理念をみんなで目指して常に成長していきたいです。

小松さん：素晴らしいですね。私も経営者の理念というのはすごく大切だと感じており、入社してくる人たちには私から必ず1人1人時間を取って経営理念をお伝えし、共有できるようにしています。ECMSジャパンでは「物流を通じて社会に貢献する」、そして「笑顔とパッションをお届けする」ということをとても大切にしています。

番組を通じてZ世代の感想

高橋さん：物流業界がこれからまだまだ成長していけるのか気になっていましたが、世界は広くてまだまだ開拓できていないところがあるということを知り、とても楽しみになりました。

菅原さん：理念を社員お一人お一人に共有されている素晴らしい社長でありながらも、町内会の役員をされているというお父さんらしいほっこりする姿も知れて、お人柄を含めてとても素敵だなと思いました。

小松さんにとって、「越境ECとは？」

> 『世界の消費者と日本の良いものをつなぐ仕組み』

- 選 曲：1曲目) ミス・ブランニュー・デイ(サザンオールスターズ)※小松さん
2曲目) ロビンソン(スピッツ)※小松さん
3曲目) 朝ごはんの歌(手寫葵)※高橋さん
4曲目) MYWAY(TEN'S UNIQUE)※菅原さん

企業情報：株式会社ECMSジャパン

設 立：2016年1月22日

代表者：小松 英樹

所在地：東京都中央区日本橋小網町10-2 丸国ビル5F

事 業：国際物流（エクスプレス/フォワーディング/ロジスティクス）

資本金：6,500万円

社員数：55名（2026/6/1時点）

<収録の様子>



※ゲストCEOとZ世代ゲストとの収録の様子。

なお、この番組の放送に収まらなかった完全版はSpotifyでお聴きいただけます。

・ Spotify公式ページ：<https://open.spotify.com/show/1dPcAQmGV7umMpM6xd7Yuh?si=50a38c5253a148dd>

さらに、CLUB CEO番組公式のYouTubeチャンネルでは、就活・起業を目指す学生に、このチャンネルでしか聞けない経営者の生の声を配信しています。

CLUB CEOのYouTubeチャンネルをチェックしてみてください！

・ 公式Youtubeチャンネル：<https://www.youtube.com/@CLUBCEO-rm9kx>

・ 株式会社ECMSジャパン 小松英樹さん：[\[こちらからご視聴いただけます\]](#)

■ Steenz（ステーンズ）とは？ (<https://steenz.jp/>)

多様性の時代を生きる10代がもつ「自分らしさ」にフォーカスし、その生き様を賞賛し、個性を磨き続けられる社会を実現させるためのメディア・プロジェクト。

■CLUB CEOとは？

「世代を超えて心がつながる未来創造番組」をコンセプトに、毎週日本を彩る『真の』経営者をゲストにお迎えし、経営者の人柄や事業内容に迫るだけではなく、小学館が運営する10代向けメディアコミュニティ『Steenz（スティーンズ）』ならびに幼児から中高生・社会人まで教育サービスを総合的に展開する株式会社ウィザスと連携し、Z世代が持つ「価値観」や「社会課題」を経営者と一緒に考え学んでいく番組です。

<番組概要>

番組名 : 「CLUB CEO」
放送局 : interfm (FM897)
放送日 : 毎週日曜日 AM7:00-7:55
進行 : ナビゲーター五十嵐彰
(株式会社CMerTV代表取締役社長)

